

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2740

NOVEMBER

Vol. 5

2022.11



伊東玄朴旧宅（佐賀県史跡）画像：医療法人春陽会 上村病院 提供

Rotary



ガバナー
月信

2022-2023年度
国際ロータリー第2740地区

ガバナー 上村 春甫

2022-2023年度 国際ロータリーのテーマ



イマジン ロータリー

index

ガバナーメッセージ	2
ロータリー財団委員会報告	4
会員増強委員会報告	5
米山記念奨学委員会報告	5
国際青少年交換委員会報告	6
ガバナー公式訪問クラブ報告	7
寄稿 ①ハウステンボス佐世保RC	19
②諫早北RC	20
2022年8月会員数・出席報告	21
新会員紹介	22
寄付者紹介	23
肥前國の風景	裏表紙

表紙説明 | 伊東玄朴旧宅（佐賀県史跡）

蘭学者・伊東玄朴が20歳の時に建てたとされる旧宅です。
 玄朴は、長崎の鳴滝塾でオランダ人シーボルトより医学を学びます。
 文政9年（1826年）、シーボルトの江戸参府に随行し江戸に出た玄朴は、
 のちに蘭学塾【象先堂】を開塾します。
 この塾の「門人姓名録」の筆頭に、上村家初代・上村春庵の名前が記載
 されています。

表紙・本文帯
「月信」揮毫

牛島 征四郎
(佐賀RC)



「ロータリー財団」と 「寄付」について



2022-2023年度 第2740地区 ガバナー 上村 春甫

菊花薫る季節となってきましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。私は、ガバナー公式訪問が終わり、今月（11月）の地区大会に思いを馳せているところです。ガバナー公式訪問につきましては、10月11日の長崎西RCを以って全55クラブの訪問が無事終了しました。改めて皆様のご協力、ご支援に対し深く感謝致します。この間いろいろな気付きや出会い等がありましたが、地区大会でお話できればと思っています。

そのような中、今月は「ロータリー財団」月間であることから、今回は「ロータリー財団」と「寄付」について述べたいと思います。

「ロータリー財団」は、1917年6月、当時の会長アーチ・クランプ氏が、アトランタ(米国ジョージア州)ロータリー年次大会の演説で「世界でよいことをするための基金を作るのが、極めて適切であると思われます」と述べ、現在のロータリー財団の種となる基金の設置を提案したことに始まります。基金への初めての寄付は、カンザスシティ・ロータリークラブ（米国ミズーリ州）からの26ドル50セントでした。その後1928年のミネアポリス（米国ミネソタ州）国際大会で「ロータリー財団」と正式に命名され、1917年以来100有余年で世界有数の財団に成長し、何百万という人のた

めに人道的支援を行ってきています。

一方で、ロータリーは、「入りて学び、出でて奉仕せよ」即ち、世の中のあらゆる有用な職業から選ばれた裁量権を持った職業人が、一週一回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を図り、その結果高められた奉仕の心を持って、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践するということが基本です。

確かに、「入りて学び、出でて奉仕せよ」こそロータリーの基本ですが、ロータリーの発展・拡大に伴い「寄付」という形で「他人のために尽くそう」という奉仕の心を表すということも必要であると認識されたという経緯があります。私も奉仕の実践については多様性が必要であり、「寄付」はその中の有力なひとつであると考えています。とりわけ、ロータリー財団の使命は「ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できるよう支援する」というもので、そこへの寄付はまさに奉仕の実践となるものだと思います。そういった思いを以って、今年度の「継続的な重要課題への取り組み」のひとつとして「ロータリー財団への寄付」を挙げています。

ロータリー財団の具体的支援対象分野としては、

「基本的教育と識字率向上」「地域社会の経済発展」「疾病予防と治療」「母子の健康」「平和構築と紛争予防」「水と衛生」「環境保護」があります。過去の実績としては、1930年国際障害児協会に500ドルの補助金を授与、1936年世界の問題に対する市民の意識を高める国際理解研究会を各地で開催、1965年「マッチング・グラント」プログラム（クラブと地区のプロジェクトに補助金を提供する常設プログラム）開始、1978年大規模な人道的取り組みを可能とする「保健、飢餓追放および人間性尊重（3-H）補助金プログラム」創設、1985年ポリオプラス・プログラム創設、1995年全国予防接種日の支援を目的とした「ポリオプラス・

パートナー」プログラム創設、2009年ロータリーとUSAID（米国国際開発庁）が国際H2O協力を開始、2013年簡素化された補助金モデル導入（新しい補助金モデルの下、グローバル補助金と地区補助金の2種類を導入。これに伴い、3-H補助金、マッチング・グラント、旧地区補助金、国際親善奨学金、研究グループ交換（GSE）を廃止）があります。いずれも公益性が高い、若しくは有効性が高いものです。

以上を踏まえ皆様とともにロータリー財団への寄付を進めていきたいと思っております。

国際ロータリー第2740地区
ロータリークラブ会長 各位

ガバナーノミニー・デジグネート推薦の件

国際ロータリー細則第12.010項により、2025-2026年度ガバナーに就任するガバナーノミニー・デジグネート候補者の推薦を希望するロータリークラブは、2023年1月31日までに地区ガバナー指名委員会宛（国際ロータリー第2740地区ガバナー事務所気付）に文書を以てご推薦下さい。

推薦する場合には、候補者を推薦することをクラブ例会で決議した後に、クラブ幹事はその議決を証明する形で推薦書を提出して下さい。

尚、ガバナー指名委員会がその選択をするにあたっては、その選択の範囲は地区内クラブによって提案された指名に限定されるものではありません。

ガバナーノミニー・デジグネートの資格条件は、国際ロータリー細則第16.010項をご参照下さい。

ご推薦のない場合は、指名委員会で決定された方が、ガバナーノミニー・デジグネートになります。

ガバナー 上村 春甫

ロータリー財団委員会報告

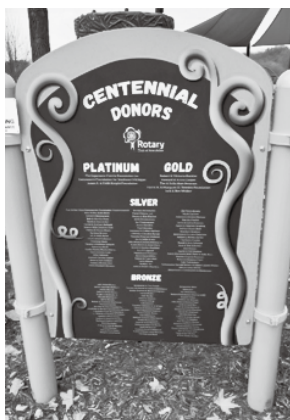
2020年度グローバル補助金奨学生 賀来 敬仁

グローバル補助金奨学生 活動報告 1

2020年度ロータリーグローバル補助金奨学生の賀来敬仁です。2020年8月に渡米しましたが、COVID-19の影響で受け入れ先のRotary Club of Ann Arborの活動が全てオンラインになっていたこともあり、活動報告が遅くなってしまい申し訳ございません。ようやくいくつかの活動に参加できたため、何回かに分けて活動報告をさせていただきます。

さて、私は2020年の8月に渡米しましたが、こちらではロックダウンが解除された後で物流の混乱があって品不足になっていました。また、ちょうど大学の入学時期に重なったこともあり、家具等を揃えるのにかなり時間がかかりました。なんとかアメリカでの生活を開始できたものの、子供たちは全員オンライン授業で友達を作ることができず、日本人研究者の集まりも中止になっていて日本人の知り合いもないという孤立した状況でした。その状況をRotary Club of Ann Arborで私を担当してくださっているMrs. Mary Avrakotosに相談したところ、ロータリアンの方々に連絡をとっていただいて知り合いの日本人を紹介していただきました。最初はZoomでお話をただけでしたが、Rotary Club of Ann ArborのプレジデントであったMs. Susan FroelichからRotaryの寄附で整備された遊具のある公園を紹介していただいて、11月末にその公園で日本人の方達と交流することができました。それをきっかけに日本人の知り合いが増えたので、精神的に追い詰められていた私たちにとってかなり大きな出来事でした。

先述したように、全てがオンラインで実施されていた時期だったため、渡米後しばらくは、こちらのロータリアンの方々と直接交流することはできませんでした。しかし、我々家族にとって困難な時期にさまざまなサポートをしていただきました。また、このようなサポートをしていただけたのも2740地区からグローバル奨学生として送り出していただいたからです。この場をお借りして、皆様に感謝申し上げます。



ロータリークラブの寄附で整備された遊具。2020年11月はCOVID-19の感染者数が一旦落ち着いていた時期だったので、マスクをした子供たちがたくさん遊んでいました。

会員増強委員会報告

会員増強委員会 委員長 藤永 勝之 (鹿島RC)

2740地区 (佐賀、長崎) 会員増強全国トップ!

2021年度～2022年度 塚崎寛ガバナー年度において、2740地区が全国会員増強でトップ (純増) の快挙を達成いたしました。全国ですべての地区が減少している中での達成です。各クラブのご努力に感謝致します。

	2021年6月末	2022年6月末	増減
全国の会員数	83,650名	82,612名	マイナス 1,038名
2740地区の会員数	2,057名	2,063名	プラス 6名

2022年7月に2名以上会員増強されたクラブ

佐賀、神埼、佐賀南、伊万里西、松浦、大村、雲仙 諫早南

今後の各クラブの取り組みについて

1. 月1回の理事会で、会員増強を必ず議題に上げ、具体的な取り組みを、全員で。
2. クラブが思い描く「あるべきクラブの姿」を実現するために会員増強があることを確認してください。

米山記念奨学委員会報告

米山記念奨学委員会 委員 青野 悠 (長崎中央RC)

2022～2023年度 米山の集い

2022年10月1日 (土) 諫早文化会館において、国際ロータリー第2740地区2022～2023年度米山の集いが開催されました。

当日は、上村ガバナーによるご挨拶に始まり、松田委員長による前年度奨学生・カウンセラーを対象に行ったアンケートの結果報告の後、よねやま親善大使の李昱昊さんにご講演をいただき、その後は、奨学生とカウンセラーの皆さまに、これまでの交流内容などについて、それぞれご報告いただきました。

李さんは、米山奨学生になったことで、カウンセラーをはじめとするロータリアンから、かけがえのない経験を得ることができ、現在は、その経験を生かして在日外国人の支援、国際交流の促進に尽力するなど奉仕活動をしていることを、水面に現れる波紋に例えて講演をされました。

各クラブの皆さまには、奨学生が行う出前卓話等を通じて、本事業に対する理解と関心を深めていただき、上村ガバナーが目標として掲げる1人当たり16,000円の寄付額を達成すべく、更なるご協力をいただくようお願いいたします。



国際青少年交換委員会報告

国際青少年交換委員会 委員長 堀川 二雄（雲仙 諫早南RC）

第3回委員会並びに第3回オリエンテーションの開催報告

令和4年9月25日（日）午前10時より午後4時まで諫早市の『諫早文化会館』にて、地区委員、スポンサー・ホストクラブ関係者、ローテックス、ホストファミリー、次年度派遣候補学生、総勢48名で開催いたしました。

委員会では、8月中に派遣したアウトバウンド学生（OBS）と来日したインバウンド学生（IBS）の近況報告、並びに10月開催の九州地区合同長崎平和学習ツアー、11月開催予定の唐津くんち見学、第2700地区との合同オリエンテーション開催、12月開催予定の九州地区合同鹿児島平和学習ツアーについて等、9項目の多岐にわたる検討協議を行いました。

午後からのオリエンテーションでは、最初にIBS（アメリカ3人・オーストラリア2人・台湾1人）ひとり一人にパワーポイントを利用して母国の家族や学校のことを日本語でスピーチしてもらいました。各自、一生懸命勉強して流暢な日本語を披露してくれました。次回はスピーチコンテストの開催も予定しております。

その後、参加者を部門別に4班に編成して、IBS部門では日本の書道体験としてカタカナで名前を筆書きしました。次回はひらがなで挑戦したいと思います。

ホストファミリー（HF）部門では、IBSの日常生活の様子を報告して頂き、情報共有いたしました。やはり難しいのは食事のことでした。

スポンサークラブ（SC）・ホストクラブ（HC）部門ではYESS（交換学生支援システム）登録について丁寧に担当者より説明させて頂きました。

次年度派遣学生（OBS）候補部門では、派遣に向けた心得とYESS登録の入力講習を行いました。

次回は留学に必要な申請書（APF）の記載指導を継続指導しながら、英語スピーチの課題発表も行います。

第3回オリエンテーションも充実した内容となり、ご参加いただいた関係各位に心より感謝申し上げます。



ガバナー公式訪問クラブ報告



佐賀空港 R C

8月3日 (水)

会長 谷口 竜弥 幹事 福田 泰之

上村ガバナー様、8月3日に我が佐賀空港ロータリークラブへお忙しい中、来訪していただき誠に有難うございました。

コロナウイルス感染の影響により全会員でお話を聞けませんでしたので、次回の昼例会にて周知をしたいと考えております。

現在17名の会員で運営しており、女性会員が退会により0人となってしまいました。会員数25名（内女性会員2名）を目標にというガバナーのお言葉を目標に会員増強に力を入れていきたいと思ひます。

また、退会者がでないようにクラブ内での親睦をさらに深めるように心がけます。

今年度もポリオワンコイン運動、ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付を我がクラブでも、できる限り支援していくように努めます。

今回の訪問をクラブ活動に活かし、佐賀空港ロータリークラブの活性化へ繋げていきたいと思ひます。



松浦 R C

8月4日 (木)

会長 大内 理央 幹事 犬養 義一

2022年8月4日、ニュー平戸海上ホテルにて平戸・北松浦・松浦の3クラブ合同での上村ガバナー公式訪問が開催されました。新型コロナの第7波が押し寄せ、長崎県も過去最多感染者数を日々更新する中で開催が危ぶまれましたが、ホストクラブを始め関係各位の努力とご協力により開催することができました。もともと近隣3クラブは年に一度は合同例会を開き仲良くさせていただいておりましたが、このコロナ禍で途絶えておりました。今回、例会場でたくさんの懐かしい顔を久しぶりに拝見することができました。窓からは晴天の平戸の海を一望できる景色の良い会場で、上村ガバナーの卓話を拝聴することができました。感染予防のため一緒に食事をとることができなかったのは残念でしたが、絶景を見ながらのドライブを含め、印象に残る公式訪問となりました。



ガバナー公式訪問クラブ報告



平戸RC

8月4日(木)

会長 松永いづみ 幹事 瀧下 孝

上村春甫ガバナー、安部重幸ガバナー補佐、山下雄司地区幹事、大曲清一郎地区会計長、木下博幸地区副事務局長をお迎えして、北松浦ロータリークラブ（会長御厨増尚 幹事永安久幸）・松浦ロータリークラブ（会長大内理史 幹事犬養義一）・平戸ロータリークラブにて合同例会ガバナー公式訪問を開催いたしました。

新型コロナウイルス感染の第7波の始まり時期において、大変心配致しておりましたが、短縮例会という形ではありましたが開催することが出来ました。

同3地区での合同例会も久々に開催いたし懐かしい声々が飛び交い、改めて親睦と融和が戻ってきました。

上村ガバナーの卓話では、「地区テーマ」であります「想像」して「創造」しよう…ロータリーで未来を！の合言葉をはじめ「地区活動及びクラブサポートの重点項目」「重点項目への活動目標」「継続的な重要課題への取組み」を基本とした、上村ガバナーの過去の多様な経験談、現在の我々を取り巻く環境、そして、未来へのロータリアンとしての姿勢をご教示頂きました。

改めて身の引き締まる思いで盛況に終了することが出来ました。

最後に我々3地区合同「ガバナー公式訪問」が無事終えたことをとても感謝しております。本当にありがとうございました。



北松浦RC

8月4日(木)

会長 御厨 増尚 幹事 永安 久幸

さる8月4日 北松浦、松浦、平戸3クラブ合同の上村春甫ガバナー公問例会がニュー平戸海上ホテルにおいて開催されました。当日は、上村ガバナー、安部ガバナー補佐、山下地区幹事、大曲地区会計長、木下地区副事務局長にご来訪いただきました。昨年はコロナ禍より、公式訪問が中止になっていたために、本年こそはその期待もあり、会食こそ弁当に替わりましたが、無事開催に漕ぎ着けたという安堵感が感じられた例会だったように思います。

さて、例会は、平戸ロータリークラブ 松永会長の点鐘で始まり、プログラム通り上村ガバナーの卓話へと進行しました。この日の卓話の印象は、上村ガバナーのサガン鳥栖「愛」が十分に語られた卓話でした。その後ガバナーとの会長幹事懇談会が開催され、会員数減少や高齢化の問題などのお話がありましたが、我クラブでは当月に女性会員の新規入会が予定されていたため、多少余裕を持って懇談会に臨めたように思います。また御厨会長と安部ガバナー補佐が既知の仲であったこともあり、和やかな雰囲気での懇談会となりました。ここにおいても、卓話と同様に、上村ガバナーの話の内容の広さ、興味をそそる話しぶり、そしてその内容がよりその場を和ませ、大変楽しい懇談会となりました。短時間ではありましたが、上村ガバナーの奥深い包容力や人となりが感じ取り、非常に貴重な時間を過ごすことができました。

最後にお世話いただいた平戸ロータリークラブの皆様にお礼を申し上げます。



ガバナー公式訪問クラブ報告



伊万里 R C

8月5日 (金)

会長 水田 智康 幹事 釘島 眞一

2022年8月5日、上村春甫ガバナー、熊川嘉秀ガバナー補佐、山下雄司地区幹事の3名をお迎えし、会長、幹事、会長エレクトの3名が参加し計6名での懇談会を開催し、当クラブの現状や本年度の運営方針の説明をさせていただきました。

上村ガバナーにあらためてRIのテーマである「想像して創造しよう…ロータリーで未来を！」を説明いただきました。そのほか重点目標として、女性会員の増強、青少年活動の活性化、リーダーシップ開発活動、国際奉仕デーなどを中心にご指導いただきました。

コロナ禍ではありますが、地域奉仕活動を通じて会員の親睦、会員の増強に努めていきたいと思えます。

最後にご訪問いただきました上村ガバナーはじめ地区役員の皆様には厚く御礼申し上げますと共に、ご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



伊万里西 R C

8月5日 (金)

会長 福母 秀一 幹事 前田 清浩

8月5日(金)14時45分より上村春甫ガバナー、熊川嘉秀ガバナー補佐、山下雄司地区幹事をお迎えして懇談会を行いました。

今回、伊万里市のコロナ感染者数が急増した為公式訪問を開催する事がクラブ協議の結果不可能との判断に至り上村春甫ガバナー、熊川嘉秀ガバナー補佐、山下雄司地区幹事と当クラブからは会長、幹事、次年度会長の6名での懇談会となりました。

会長の運営方針、クラブ現況報告、活動計画を説明させて頂き、今年も引き続きコロナ禍の為、屋内での活動が制限されるであろう事、9月のロータリー奉仕デーでは伊万里駅から相生橋までの清掃活動を行う計画、来年5月には有田川にてアユの稚魚の放流を保育園の園児と行う計画など話させて頂きました。

会員増強に関しては今年度に入り3名の増員、9月には女性会員の入会予定があることなど報告させて頂きました。

上村春甫ガバナーからはRI会長メッセージの解説、地区方針について詳しく説明をして頂きました。

また、上村春甫ガバナーからは楽しいお話を伺え、緊張した中ではありましたがリラックスしてお話することが出来ました。

今後、コロナの状況がどの様になるか分かりませんが会員一同、精一杯ロータリー活動を行っていきたく思っております。

この度はお忙しい中、貴重なお話を拝聴することができましたことを感謝しております。

ご訪問、ありがとうございました。



ガバナー公式訪問クラブ報告



佐世保北RC

8月8日(月)

会長 村瀬 高広 幹事 小西 研一

2022年8月8日、RI第2740地区上村春甫ガバナーにご来訪頂きました。懇談会には上村ガバナーの他、橋口佳周第6グループガバナー補佐、山下雄司地区幹事を迎え、当クラブより村瀬高広会長、松田信哉会長エレクト、小西研一幹事の3名が出席し、クラブの現況と今年度の運営方針、活動計画を説明しました。

例会においては、上村ガバナーより今年度の「地区テーマ」、「地区活動及びクラブサポートの重点項目」等について卓話を頂きました。特に重点項目として、女性会員の増強、青少年活動の活性化、RLIによる会員の潜在能力の開花についてお話し頂き、クラブが向かうべき方向を指し示して頂きました。

当クラブは若手を中心とした積極的な運営姿勢が見られ勢いがある、結果に結び付けてほしいとの激励のお言葉を頂きました。

上村ガバナーにおかれましては、お身体に留意され1年間を無事に過ごされますよう祈念して、クラブ報告とさせていただきます。



大村RC

8月9日(火)

会長 小又 三正 幹事 森 広康

令和4年8月9日(火)、梅が枝荘に於いて、上村春甫ガバナー、里脇岩男ガバナー補佐、山下雄司地区幹事、益田裕司地区副幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催しました。

新型コロナウイルス第7波の影響もあり、例会の進め方については何度も協議を重ね、会員の安全を考慮し食事は交えない例会とさせていただきます。

例会前の懇談会に於いては、小又会長、森本大輔エレクト、森幹事が出席し、当クラブの現状及び活動方針を会長より説明し、ガバナー補佐より補足説明をして頂きました。その後、質疑応答を行いました。上村ガバナーからはクラブにまとまりがあり、やる気を感じるというお言葉を頂き、概ね高い評価をいただきました。

例会に於いては、上村ガバナーより会員全体へRIテーマ「IMAGINE ROTARY」・地区テーマ「～『想像』して『創造』しよう……ロータリーで未来を！～」と方針を説明いただきました。

上村ガバナーの掲げられた地区重点目標について、当クラブでは既に様々な活動を行っています。多くの新入会員候補者を招いての体験例会、ロータリー奉仕デーへの参加、また、青少年を中心とした事業を計画し、随時開催中です。これからも国際ロータリークラブの考え方、そして地区の考え方を踏まえながら当クラブに於いてしっかりと運営を続けていきたいと思っております。

本日は、上村ガバナーをはじめ役員の皆様、ご来訪いただき誠にありがとうございました。今後の活躍、ご健勝を祈念申し上げます。



ガバナー公式訪問クラブ報告



佐世保RC

8月17日 (水)

会長 中村 徳裕 幹事 福田 金吾

8月17日(水)、上村春甫ガバナー、安部重幸第5グループガバナー補佐、山下雄司地区幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問クラブ懇談会をホテルフラッグス九十九島にて開催いたしました。当クラブから中村徳裕会長、円田浩司会長エレクト(リモート)、福田金吾幹事、安部雅隆副幹事が出席しました。

本来であれば、佐世保西RC様との合同例会の予定でしたが、コロナ感染症第7波による陽性者の急拡大を受け、残念ながら合同例会は休会判断となり、上村ガバナー、そして佐世保西RCの皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしました。

懇談会では、会長よりクラブ概要説明に始まり、安部ガバナー補佐からクラブに対するお褒めのお言葉、上村ガバナーよりRI及び地区方針の説明等をいただき、終了となりました。

当日は佐世保地区含め広範囲に大雨警報が発令される悪天候の中、ご来訪誠にありがとうございました。上村ガバナー、安部ガバナー補佐、山下地区幹事の今後ますますのご健勝ご活躍を会員一同祈念申し上げます。



佐世保西RC

8月17日 (水)

会長 井上 正人 幹事 竹永 智彦

令和4年8月17日(水)九十九島フラッグスにて、佐世保ロータリークラブとの合同での懇談会が開催されました。

上村ガバナー、山下地区幹事、先日当クラブに訪問して頂きました安部ガバナー補佐にお越しいただきました。

懇談会の内容は、当クラブの概要説明とクラブ方針を報告し、その後安部ガバナー補佐、山下地区幹事より当クラブの取り組みに対する評価を受けました。概ね良好とのことで、特に女性会員が4名になる事やRYLAのホストクラブ、2500回例会祝賀会等の評価を受けました。最後に上村ガバナーより自己紹介と2740地区方針や具体的な活動について話がありました。

ガバナー方針、地区活動、クラブサポートの重点項目については、当クラブの活動計画にも記載してあります通りの説明であり地区研修会で受講した内容でした。

懇談会の進行をどうしようか、何事も初めての経験で緊張しましたが話をする内に先輩ロータリアンであり、考え方、思いは同じで会話が面白く、あっという間に終わりました。

これがロータリアンの繋がりであり、ロータリアンの魅力だと感じた次第です。

ガバナーをはじめ、ご来訪の皆様と貴重なお時間を過ごせたことに心からお礼申し上げます。



ガバナー公式訪問クラブ報告



大村東RC

8月22日(月)

会長 村松 学 幹事 石橋由美子

令和4年8月22日、上村春甫ガバナー、里脇岩男ガバナー補佐、山下地区幹事、高松順二事務局長をお迎えして3年ぶりとなる公式訪問例会を開催致しました。

例会に先駆け、会長、副会長、幹事との懇談会では大村東ロータリークラブの現況及び活動計画書について報告させて頂きました。里脇ガバナー補佐におかれましては当クラブの会員という事もあり、常日頃ご指導を頂いております。上村ガバナーにおかれましては、上村ガバナーの歴史等大変興味深くお聞きし又、本年度地区方針を元にご指導頂きました。

未来のために、より一層親睦を深め会員一同力を合わせ邁進していきたいと思っております。

上村ガバナー、地区幹事の皆様に感謝の意を表しますと共に、心よりご健勝をお祈り申し上げます。



大村北RC

8月22日(月)

会長 浦田 直彦 幹事 永石 辰巳

8月22日(月)は上村春甫ガバナー、里脇岩男ガバナー補佐、山下雄司地区幹事をお迎えしての「大村北RCと大村東RCでの合同例会」を予定しておりましたが、大村北RCが新型コロナウイルス感染拡大防止の為に8月より休会しておりましたので、合同例会は中止とさせて頂きました。

本来であれば大村北ロータリー会員一同でお迎えしたいところではございましたが、当クラブからは会長・幹事のみでの懇談会となり、コロナ感染拡大進行の最中にお越し頂いた上村ガバナーには、大変申し訳ない思いました。また、途中まで合同例会の段取りをして頂いた大村東RCの皆様にも大変ご迷惑をお掛けいたしました。

懇談会ではクラブの現状や活動計画等を報告させていただく中で、現在の会員数27名から30名へと拡大したいとの思いを伝えました。その中でも当クラブは女性会員が1名と少なく、女性会員の拡大が急務であるとの思いも共有出来たと思っております。

懇談会の中で「ご出身の久留米医大卒の故榎本先生(大村北RC所属)をご存知ないですか?」と、上村ガバナーにお尋ねしたところ、大学の同級生では一番仲が良かったとの事で、大村に来て榎本先生の話を変懐かしまれ、訪問出来て良かったと喜ばれており、「コロナが落ち着いたら、榎本先生を偲んで飲みましょう」と、改めて夜の例会にお越し頂くことをお願いし、和やかな雰囲気での懇談会を終えました。

休会中ではありましたがロータリーへの想いと、親睦によって育まれる友情を再確認出来た素晴らしい懇談会であった事をご報告いたします。



ガバナー公式訪問クラブ報告



唐津中央RC

8月25日(木)

会長 中山 亘 幹事 大西 康之

上村ガバナーは75歳でスポーツ好きでスポーツ関係者の医療にも力を入られている。入会当初の先輩の指導が無ければガバナーに就任することも無かったのではとの事。新入会員の育成、教育の大切さを感じた。国際ロータリー会長ジェニファー・ジョーンズ氏は、イマジンロータリーというテーマを発表され、これを受け、地区テーマを「想像」して「創造」しよう…ロータリーで未来を！と決められている。「女性」「若者」「リーダーシップ」がロータリーの不思議な力を大きくする鍵であるとの事。非常に共感できる部分である。当クラブでは、女性会員は入会可能である。自分の中では、女性会員を意識したことは無かったのだが、今回再認識することとなった。お話を聞いていて、上村ガバナーのざっくばらんというか、人間としての懐の深さを感じた。この人が話されるのであれば一度乗ってみるかと言うような気にさせる不思議な力の持ち主である。クラブ方針に向け自分自身頑張ってみようと思っている。非常に有意義な時間であった。



唐津東RC

8月25日(木)

会長 前谷 逸生 幹事 佐伯 幸高

上村春甫ガバナー(佐賀RC)・山下雄司地区幹事を迎えて、唐津シーサイドホテルにて、唐津東RC及び唐津中央RC合同による、ガバナー公式訪問例会を開催しました。

コロナ禍でも、今年は公式訪問例会は順調に開催されており、今日で55クラブ中35クラブ目の開催になっている。

ロータリーの不思議な力を発揮するために、「多様性」「公平さ」「抱擁」を踏まえた会員の積極的参加が必要である。また何ができるか想像し、それが現実となる行動を取るよう努力することである。

会員増強については、「女性会員の増強と女性会員の帰属意識が醸成されるような環境の整備」を行う必要がある。女性会員が「ロータリーはおもしろいな」「ロータリーに入ってよかったな」と思えるような場や活動の実現、責任ある仕事を含め女性会員の快適さと配慮に思いをはせ、積極性と帰属意識の醸成される環境整備を行う。

リーダーシップ開発活動強化としては、各会員がロータリーを理解し自発的なモチベーションに基づくリーダーシップを持てば、積極的にその力を発揮しロータリーに参加できるようになり、クラブの活動を促し「ロータリーによるつながり」を強く広くしていくこと。

クラブの戦略計画に基づき「親睦と融和」の精神を継承し、ロータリークラブの存在価値を高める運営に努める。



ガバナー公式訪問クラブ報告



雲仙 諫早南 R C

8月30日 (火)

会長 樋口 征司

幹事

馬場 麻香

2022年8月30日、第2740地区上村春甫ガバナー、第8グループ久保泰正ガバナー補佐、山下雄司地区幹事、南部松平地区副幹事をお迎えし、諫早多良見ロータリークラブと雲仙 諫早南ロータリークラブの合同によるガバナー公式訪問を開催しました。

上村ガバナーが三つの重点項目についてお話をされました。我がクラブは、会員数22名に対し6名の女性会員がいます。上村ガバナーが掲げておられる「女性会員の増強と女性会員の積極性と帰属意識とが醸成されるような環境の整備」に当てはまるものではないかと思えます。二つ目に、三年ぶりの青少年プログラムが再開されることになり、

我がクラブは、2名のアウトバウンド学生のスポンサー、3名のインバウンド学生のホストクラブを行っています。これが「青少年活動の活性化」の一環だと思えます。また、我がクラブでは5名の会員の方が各地区委員会へ参加しています。そのうちの2名は地区委員長をしています。これが「リーダーシップ開発活動の強化」にあたると思えます。

この三つの重点項目を我がクラブはしっかりと会員の皆様と行っていきます。



諫早多良見 R C

8月30日 (火)

会長 中村 年克

幹事

山下 徹

8月30日 (火)、上村春甫ガバナー、久保泰正ガバナー補佐、山下雄司地区幹事、南部松平地区副幹事をお迎えして、諫早多良見ロータリークラブ・雲仙 諫早南ロータリークラブ合同でガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先立ち、会長・会長エレクト・幹事との懇談会が30分程度行われ、本年度のクラブ活動・運営計画をご報告させて頂きました。上村ガバナーより、示唆に富んだお言葉を頂戴し、本年度のクラブ運営に役立つ有意義な時間となりました。

例会時にはサッカーJ1リーグのサガン鳥栖やバスケットB2リーグの佐賀バルーンズのメディカルサポート・大相撲横綱の照ノ富士への健康アドバイスをされている話から今年度の国際ロータリー会長ジェニファー・ジョーンズ氏のテーマ講演の話をしていただきました。

諫早多良見ロータリークラブで上村ガバナーの大学時代の先輩とも何十年ぶりの再会をされ和気藹々と会話を楽しまれてました。

懇談会・例会を通じて上村ガバナーからのお言葉、ご助言を参考として、本年度の言動、活動に活かし、事業を継承・発展させていくと共に、諫早多良見らしく、楽しく、仲良く、元気で、明るいロータリー活動を実践して参りたいと思えます。わが諫早多良見ロータリークラブへのご訪問、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



ガバナー公式訪問クラブ報告



諫早西 R C

8月31日 (水)

会長 川野 弘茂 幹事 永井 栄次

2022年8月31日(水)、(株)平安閣諫早サンプリエールにおいて、RI 2740地区 上村春甫ガバナー、第8グループ久保泰正ガバナー補佐、山下雄司地区幹事、岸川正人地区副幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先立ちまして、11時30分より、諫早西ロータリークラブ川野弘茂会長、永井幹事、山本会長エレクトの7名にて、クラブ懇談会を開催いたしました。

川野会長、永井幹事によりクラブ運営方針の説明が行われ、久保ガバナー補佐によるクラブ協議会報告が行われました。上村春甫ガバナーより大変有意義なご指摘、ご指導をいただきました。

例会の会長の時間で、川野会長がクラブ運営方針の進行状況を説明しました。上村春甫ガバナーから、RI会長のテーマである「イマジン ロータリー」と、地区テーマ「想像して創造しよう…ロータリーで未来を」、のRIよりのメッセージをわかりやすくご説明いただきました。会員増強、特に女性会員の増強に力を入れ、努力いたします。

上村春甫ガバナー、久保泰正ガバナー補佐、山下雄司地区幹事、岸川正人地区副幹事のご来訪を心より感謝申し上げます。



諫早北 R C

9月1日 (木)

会長 辻 登志美 幹事 松田 洋一

2022年9月1日、国際ロータリー第2740地区上村春甫ガバナー他第8グループの久保泰正ガバナー補佐、山下雄司地区幹事・田中芳樹地区大会副実行委員長にご来訪頂き、L&Lホテルセンリュウにて公式訪問例会を開催しました。

例会に先立ちまして懇談会を行い、当クラブの現状と本年度クラブ運営方針を説明させて頂き、久保ガバナー補佐よりクラブ報告書に対してガバナー補佐所感を説明して頂きました。

又、上村ガバナーには多岐にわたる事柄について、大変有意義なご指摘やご指導を頂きありがとうございました。

卓話では、RI会長 ジェニファー E. ジョーンズ氏の『イマジン・ロータリー』のテーマを説明され、地区のテーマ『『想像して『創造』しよう…ロータリーで未来を！』』について、具体的にお話を伺いました。

又、当クラブの青少年奉仕活動・米山奨学事業、女性会員の在籍等にお褒めの言葉を頂き、穏やかな雰囲気でお話を終え、最後に記念撮影を行い『ガバナー公式訪問』例会を終えました。



ガバナー公式訪問クラブ報告



諫早RC

9月2日(金)

会長 立川豊三郎

幹事 栗林 宏光

2022年9月2日、国際ロータリー2740地区ガバナー上村春甫様、第8グループガバナー補佐久保泰正様、地区幹事山下雄司様、佐賀RC前幹事古川麻由美様をお迎えし、ガバナー公式訪問を開催いたしました。

一昨年からコロナの影響で満足できる公式訪問例会の開催ができませんでした。3年ぶりに諫早クラブ会員参加のもと、通常形で例会開催できましたことを関係各位に心より感謝の意をお伝えいたします。

例会前の打ち合わせでは今年度の当クラブ方針、現況報告に始まり、久保ガバナー補佐より、ロータリークラブのあるべき姿、未来像、当クラブの課題等ご指摘いただき、それについて上村ガバナーよりご助言をいただきました。

例会時にはガバナーは鰻が好物とのことで、「やっとな諫早で鰻が食べれた！」と和やかな雰囲気スタートすることが出来ました。

ガバナー卓話時にはご自身の自己紹介に始まり、スポーツ界とのご縁、また「ロータリーの不思議な力」を主題に、「地区活動及びクラブサポートの重点項目」を女性会員・青少年活動・リーダーシップ開発の三点をそれぞれ掘り下げられご説明頂きました。

本年の当クラブの課題は若手の会員拡大と、なかなか踏み込むことのできない女性会員入会の課題への取り組みです。ガバナーよりいただいたご助言をもとに一歩でも前進できるようにしたいと気持ちを新たにすることが出来ました。

「猪突猛進」「豪放磊落」を代表されるようなガバナーのお人柄のお陰で、終始和やかに友好と親睦を深めることができた例会でありましたことをここに報告させていただきます。



長崎中央RC

9月5日(月)

会長 岡村 展成

幹事 森崎 良昌

9月5日(月)国際ロータリー2740地区ガバナー、上村春甫様同じくガバナー補佐、鶴田修様、地区幹事、山下雄司様、地区会計長大曲清一様をお迎えしてガバナー公式訪問を開催致しました。

先に懇談会を開き、それぞれに自己紹介があり、岡村会長よりクラブの本年度の運営方針及び概況を報告しました。

懇談会終了後、例会場に入場時、会員一同拍手にてお迎えし岡村会長より紹介があり、バナーを贈呈しました。

講話では自己紹介があり、祖先は鍋島藩の御典医で9代目になるとのことで、地元は各スポーツ界等幅広く奉仕活動をされ話題豊富にお話されました。

2022年から2023年度の地区運営を行うにあたっては地区テーマは「想像」して「創造」しよう…ロータリーで未来を！で地区活動及びクラブサポートの重点3項目をお話になりました。

最後に上村春甫ガバナー公式訪問に感謝致すとともに、御健康と御活躍を心より祈念申し上げます。



ガバナー公式訪問クラブ報告



長崎琴海RC

9月7日(水)

会長 長谷川 宏 幹事 吉川 勝彦

令和4年9月7日、上村春甫ガバナー、辻村栄蔵ガバナー補佐、山下雄司地区幹事をお招きして長崎北東ロータリークラブと合同でのガバナー公式訪問例会を開催しました。例会ではガバナーから今期のRI会長ジェニファー・ジョーンズ会長の方針説明があり、2740地区の地区テーマ「『想像』して『創造』しよう…ロータリーで未来を！」について説明され、同時に地区目標が提示されました。その後の懇談会では、わがクラブの現況について説明しアドバイスを受けました。当クラブは会員数が7名と少なく会の運営にも苦労していること、なかなか会員増強ができない現実などを話し、理解を得ることができたと思っています。たまたま、ガバナーが高校の先輩であることに甘えて失礼なことを言ってしまったかもしれませんが、ロータリーを通して長崎・佐賀の両県民が理解しあえればと願っています。



長崎北東RC

9月7日(水)

会長 石橋 文 幹事 鬼塚 洋一

9月7日(水)、上村春甫ガバナー、山下雄司地区幹事、田島広一地区副幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問を開催しました。例会前の懇談会ではリラックスしてやりましょうという上村ガバナーの一言に、ほっとしました。就任後、約40数か所のロータリークラブを訪問されたということで、本当に忙しい日々を過ごされている中に、当ロータリークラブにご来訪いただいたことを大変感謝しております。

例会においては、2022-2023年度のガバナーとして今年度の国際ロータリー会長ジェニファー・ジョーンズ氏が発表された「イマジン・ロータリー」を基本として地区テーマを「『想像』して『創造』しよう…ロータリーで未来を！」とされたこと、そしてそのテーマを基に決められた三つの「地区活動及びクラブサポートの重点項目」について説明されました。

新たな気持ちで今年度の重点項目に取り組もうと思いました。



ガバナー公式訪問クラブ報告



長崎RC

9月8日(木)

会長 三山 格 幹事 村上 順三

2022年9月8日、国際ロータリー2740地区ガバナー上村春甫様、第9グループガバナー補佐辻村栄藏様、地区幹事山下雄司様、地区副事務局長木下博幸様をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催致しました。医療関係者である上村ガバナーにおかれましては、コロナ対策に尽力されているなか訪問頂き、心より感謝申し上げます。例会前の協議会での面談、例会での卓話を頂くなか、ガバナーの佐賀ロータリークラブでは、1割が女性であること、また、10年間休止していたローターアクト活動を再スタートされたことなど、新しいことにチャレンジし、若い力に期待されている思いを感じさせられました。また、お話の中で、スポーツドクターをされていた経験から、サッカーや特に大相撲の造詣のみならず、多くの人脈をお持ちでそのお人柄の深さを感じさせられる訪問となりました。



長崎東RC

9月9日(金)

会長 山本きよみ 幹事 米濱 誠二

新型コロナウイルス感染者数が減少傾向ではあるものの予断を許さない状況の中、8月19日(金)のガバナー補佐訪問に引き続き、9月9日(金)に上村春甫ガバナー、第10グループ鶴田修ガバナー補佐、山下雄司地区幹事、佐賀RC橋本潤平さんをお迎えしての今年度ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

当日は、当クラブより会長、会長エレクト、幹事の3名に対して例会に先立ち懇談の場を設営していただき、クラブ運営方針やクラブ現況及び活動計画についての報告、コロナ禍のため実施できていませんが当クラブの奉仕プロジェクト委員会事業の児童養護施設「明星園」とのふれあい活動の紹介、また今年度は当クラブ初の女性会長であることから当クラブの女性会員の推移について説明を行いました。また、鶴田ガバナー補佐より「MY ROTARY」の登録増強についての説明を行っていただきました。

卓話では、ご準備いただいたスライドにてRI会長ジェニファーE・ジョーンズ氏のRI会長テーマ「イマジンロータリー」を念頭に、地区テーマである「「想像(イマ)」して「創造(ジン)」しよう」について、特に女性会員増強とリーダーシップ開発活動の強化について力強くご説明を頂きました。

地区運営方針、クラブ運営についてのお話もいただき、当クラブとしても様々な活動の目標となるお話で、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。上村ガバナー並びに皆様方のご来訪に感謝いたします。今後ともよろしく願い申し上げます。



寄稿 **会員が楽しめるホームページを目指して！**

幹事 **中川 英俊**(ハウステンボス佐世保RC)

私どものクラブがサイトを開設したのは2000年の7月頃だったと思います。

制作する際に注意したのは、クラブのイメージと、ハウステンボスのイメージを壊さないよう品位があり、シンプルで、個性豊かな、そして、何よりもハウステンボス佐世保ロータリークラブのすべての会員が楽しめるホームページにしようということでした。

会員みなさんに楽しんでもらうために最初は掲示板を設置しました。すると、毎日多くの方がメッセージを書き込んで楽しんでくださいました。例会のとき以外にも掲示板で毎日メッセージのやり取りをすることで会員間の会話が増え、親睦がとても深まったと思います。そして、会員のみがアクセス可能なページでは、行事の際に撮影した画像をいつでも見られるようにし、おもしろおかしく加工するなどしてみんなでワイワイ楽しみました。

2002年には絶対アクセス部門と期間アクセス部門の両方で第1位ということでJRIC(JAPAN Rotarian Internet Conferen)からベストアクセス賞をいただきました。

今でも私どものクラブのサイトはメンバー以外のたくさんの方からのアクセスがあります。調べてみると私どものサイトからロータリーソングをダウンロードなさっている方が多くいらっしゃるのことがわかりました。「手に手つないで」を編集して1コーラスだけのものや、君が代などがよくダウンロードされているようです。当時は珍しかったと思います。

当時の私どものクラブのサイトは、素人が作った代物でしたが、少しずつ手を加え、見やすくなったと思っています。開設の目的は「クラブのメンバーに楽しんでもらう」ということでしたので、これからもそのことを軸として維持・更新していきたいと考えています。



寄稿

諫早にバルーンがやってきた！

公共イメージ委員会 柴田 幸一(諫早北RC)

ロータリーの認知度を高めたい試みとして佐賀西ロータリークラブが作られたバルーンを諫早で揚げる企画を立てた。

ロータリーマークが大きく入った巨大バルーンを揚げる事でロータリーを知って貰おうと始まったイベントに、児童養護施設や一人親家庭の子供達を優先に搭乗募集をした小学生が180名参加してくれた。

西九州新幹線開通日にバルーンから新幹線を見て貰う事ができ、たくさんの子供達の笑顔を頂いた。

子供達が大きくなって新幹線を見る時に、この新幹線が開通した日にバルーンに乗った。それはロータリーのバルーンだったと思い出してくれたら、この企画は成功かな？と思いながら、これからのロータリーの飛躍と共に子供達の心の中にロータリーマークが刻まれる事を願うばかりである。

佐賀西ロータリークラブの皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



2022年8月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数				当該月			累計
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会	増減	
第1グループ	佐賀	3	71.6	74	6	77	6	1	0	1	3
	小城	4	61.2	29	4	29	4	0	0	0	0
	牛津	3	84.8	30	0	30	0	0	0	0	0
	多久	3	79.6	34	5	36	6	1	0	1	2
	佐賀大和	3	71.7	26	5	27	5	1	0	1	1
	小計		73.8	193	20	199	21	3	0	3	6
第2グループ	佐賀西	0	0.0	41	4	41	4	0	0	0	0
	佐賀北	4	52.4	44	3	44	3	0	0	0	0
	佐賀南	4	72.2	36	3	37	3	0	2	-2	1
	神埼	4	78.0	35	4	38	4	1	0	1	3
	佐賀空港	2	70.5	17	0	17	0	0	0	0	0
	小計		54.6	173	14	177	14	1	2	-1	4
第3グループ	有田	1	66.7	31	2	31	2	0	0	0	0
	武雄	4	86.9	43	2	44	2	1	0	1	1
	鹿島	4	90.2	30	3	31	4	0	0	0	1
	嬉野	4	64.0	27	1	28	2	0	0	0	1
	大町	0	0.0	14	0	14	0	0	0	0	0
	小計		68.0	154	8	157	10	1	0	1	3
第4グループ	唐津	4	82.9	57	0	56	0	0	0	0	-1
	伊万里	0	0.0	31	0	31	0	0	0	0	0
	唐津東	3	80.3	48	0	49	0	0	0	0	1
	唐津西	4	78.5	28	0	27	0	0	1	-1	-1
	伊万里西	0	0.0	36	1	39	1	0	0	0	3
	小計		53.3	235	6	236	6	0	1	-1	1
第5グループ	佐世保	0	0.0	74	0	74	0	0	1	-1	0
	平戸	1	72.0	24	1	25	2	0	0	0	1
	北松浦	4	84.1	22	0	23	1	1	0	1	1
	佐世保西	4	67.0	22	3	22	3	0	0	0	0
	松浦	4	78.3	25	1	27	1	0	0	0	2
	小計		60.3	167	5	171	7	1	1	0	4

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数				当該月			累計
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会	増減	
第6グループ	佐世保南	0	0.0	59	1	61	2	1	0	1	2
	佐世保東	0	0.0	24	0	23	0	0	1	-1	-1
	佐世保北 (衛星クラブ)	4	100.0	50	4	42 (9)	4	0	0	0	1
	佐世保中央	1	88.9	48	1	50	2	1	0	1	2
	佐世保東南	4	66.0	34	1	34	1	0	0	0	0
	HTB佐世保	0	0.0	22	3	22	3	0	0	0	0
		小計		42.5	237	10	241	12	2	1	1
第7グループ	大村	4	86.9	40	4	42	4	0	0	0	2
	島原	2	85.5	29	2	29	2	0	0	0	0
	大村北	0	0.0	26	1	27	1	0	0	0	1
	島原南	3	60.0	15	0	14	1	0	1	-1	-1
	大村東	4	81.1	34	4	37	4	3	0	3	3
	小計		62.7	144	11	149	12	3	1	2	5
第8グループ	諫早	2	78.1	73	0	73	0	0	1	-1	0
	諫早北	3	76.8	78	4	78	4	0	0	0	0
	諫早西	4	97.5	50	1	48	1	0	1	-1	-2
	諫早多良見	4	83.5	28	0	28	0	0	0	0	0
	雲仙諫早南	2	84.1	18	6	21	6	0	0	0	3
	小計		84.0	247	11	248	11	0	2	-2	1
第9グループ	長崎	3	83.6	59	0	61	0	1	0	1	2
	福江	3	81.2	29	0	29	0	0	0	0	0
	長崎北東	1	74.3	38	2	38	2	1	0	1	0
	福江中央	2	100.0	16	1	17	1	0	0	0	1
	長崎西	4	72.9	35	0	36	1	0	0	0	1
	長崎琴海	2	75.0	7	0	7	0	0	0	0	0
	小計		81.2	184	3	188	4	2	0	2	4
第10グループ	長崎北	4	73.2	73	0	74	0	1	0	1	1
	長崎南	4	77.4	70	0	71	0	0	0	0	1
	長崎東	3	78.4	37	1	37	1	1	0	1	0
	長崎みなと	3	82.4	28	0	27	1	0	0	0	-1
	長崎中央	4	98.1	50	1	48	1	0	1	-1	-2
	長崎出島	4	75.7	71	8	71	8	0	0	0	0
	小計		80.9	329	10	328	11	2	1	1	-1
	55クラブ合計		66.0	2,063	98	2,094	108	15	9	6	31

*上記の表の新入・退会は当月中の数字で、累計は2022年7月1日から2022年8月末までの増減です。

新会員紹介

私たちの新しい仲間になりました
方々を紹介します。

※氏名の下部は勤務先、役職

※今月号に記載が間に合わなかった新会員の方のご
紹介は、次号に記載させていただきます



佐賀RC

嘉村 大輔 君
松尾建設(株)佐賀支店
副支店長



多久RC

柴村 英男 君
モロドミ建設(株)
代表取締役



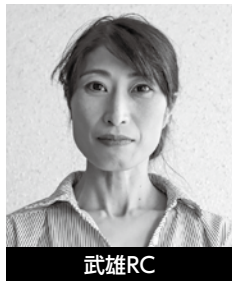
佐賀大和RC

副島 守 君
ソニー生命保険(株)
課長代理



神埼RC

三好 勝喜 君
株式会社MACアーキテツツ
代表取締役



武雄RC

吉牟田 恵美 君
一般社団法人 Les billes
代表理事



伊万里西RC

田中 英行 君
株式会社 名村造船所
総務部長兼伊万里事業所副事業所長



伊万里西RC

山元 謙太郎 君
山元記念病院
副院長



伊万里西RC

吉武 弘嗣 君
佐賀銀行
伊万里支店長



北松浦RC

古賀 めぐみ 君
スナック OKOME
代表



佐世保南RC

高田 啓子 君
みずほ証券(株)
支店長



佐世保中央RC

牟田 久美子 君
Kiva FLOWER
代表



大村東RC

大内田 久 君
有限会社ラウンド消毒
代表取締役



大村東RC

椿山 和也 君
TSUBAKIガレージ
代表



大村東RC

古川 洋平 君
株式会社フルカワ
代表取締役社長



長崎RC

川畑 年弘 君
(株)長崎国際テレビ
代表取締役社長



長崎北東RC

下川 源也 君
(株)にしけい長崎支社
支社長



長崎北RC

渡辺 浩一 君
長崎総合鑑定(株)
代表取締役



長崎東RC

有田 賢一 君
(株)タナチョー長崎支店
執行役員

寄付者紹介

ご厚意に深く感謝申し上げます。認証者の方を記載いたします。

ロータリー財団		
種 類	氏 名	クラブ名
マルチプルポールハリスフェロー	張本 民雄	福江
	坪口 高明	長崎北

米山記念奨学会		
種 類	氏 名	クラブ名
米山功労者メジャードナー	石坂 和彦	大村
	塚崎 寛	長崎中央
米山功労者マルチプル	根来 博文	諫早
	菖蒲 公治	諫早多良見
	張本 民雄	福江
	岡田 康信	長崎中央
	原田 知行	長崎中央
米山功労者	黒田 茂	諫早北
	前川 啓	長崎北
米山功労クラブ		長崎北

ポリオ・ワンコインBOX報告	今月分BOX金額	累計金額
	164,408	283,864

2022-23年度

国際ロータリー第2740地区 地区大会

大会プログラム

大会1日目

2022

11/25
金

ホテル
ニューオータニ
佐賀

ロータリー研修セミナー 16:30 ▶ 18:00

講師 酒井 正人 氏 講演テーマ
「ロータリーライフを楽しむために」

RI会長代理歓迎晚餐会 18:30 ▶ 20:30



RI会長代理
第2510地区(北海道西部)パストガバナー
酒井 正人 氏 (函館五稜郭ロータリークラブ)

大会2日目

2022

11/26
土

佐賀市
文化会館

本会議第1部 12:30 開会・点鐘

記念講演会 14:30 開 場
15:00 開 演



講師 池上 彰 氏

演題 『ニュースから世界を見る』

公演概要

ロシアによるウクライナ侵攻で、世界は「新たな冷戦」
になったとも言われます。
なぜ、このような事態になったのか。これから日本は
どうなるのか、考えます。

本会議第2部 16:40 開 会
18:00 閉会・点鐘

2022

11/27
日

フジカントリークラブ
佐賀県佐賀市富士町上熊川691

親睦ゴルフ大会

8:00 スタート



Rotary



ホストクラブ

佐賀RC

コ・ホストクラブ

小城RC / 牛津RC / 多久RC / 佐賀大和RC / 佐賀西RC
佐賀北RC / 佐賀南RC / 神埼RC / 佐賀空港RC

肥前國 の 風景

九年庵
〔佐賀県神埼市〕

九年庵は、明治の実業家・伊丹弥太郎が築いた別邸と庭園で、神埼市神埼町の仁比山神社参道沿いにあります。

元来、九年庵とは、現邸宅の西北端に建てられた茶室のことを指し、また「九年」とはこの庭園が九年の歳月を費やして築造されたことに由来するものです。

モミジやツツジなどの約六十種の木々苔類約四十種が植生されています。秋には、異なる幾種類もの紅色が紡ぎだす紅葉の色合いが、とても見事です。庭園とまわりの山々がひとつに溶けあって、まるでそこだけ別世界のような美しさです。



画像：佐賀県文化・観光局文化課 提供

編集後記

暦のうえでは立冬となり、めっきり日が暮れるのが早くなりました。

上村ガバナーも公式訪問を全クラブ終えられ、2022年も残すところ、あと2ヶ月となりました。

九年庵では年度始まる個々の新緑が真っ赤に染まる成長の彩りを感じるように、地区大会が開催される瞬間は、佐賀の山々の木々が美しく華やかさを漂わせています。心地よい小春日和を感じるほどのおもてなしの心で、一人でも多くのみなさまのご参加をお待ちしております。(麻)

国際ロータリー第2740地区
ガバナー事務所

〒849-0913 佐賀市兵庫町大字淵4604-1
TEL 0952-37-3138 FAX 0952-37-3139
E-mail ri2740uemura@shunyoukai.jp
URL <https://rotary2740.jp/>

